

中国留学報告書

経済学部国際経済学科 4 年

流尾智也

私は、経済学部国際経済学科 4 年の流尾智也です。昨年 9 月から中国の對外経済貿易大学に半年間留学していました。元々は 1 年間の交換留学でしたが、新型コロナウイルスの影響で残りの半年間の留学を断念することとなりました。

さて、あちらでの生活は、月曜日から金曜日まで朝 8 時から 11 時半まで中国語の授業を受講していました。最初に大学の先生と面接をした後にクラス分けをして初級、中級、そして高級の階級中の中級になりました。当初は、中国語のみの勉強を考えていましたが、経済またはビジネス関係の授業も受講できるということだったので、Chinese Economy and Society そして Chinese Business and Management という授業を英語で学びました。授業内容は、中国語はリーディング、リスニング、ライティング、そして総合的なことについて学ぶクラスがあり、基本的に教科書に沿って授業を進めていくものでした。クラスメイトもかなりインターナショナルで様々な国の人が出て、とても楽しかったです。一方、経済・ビジネスの授業では福山大学と同じで、中間テスト、期末テストがあり先生の講義を聞くという形の授業でした。しかし、テストはどちらとも問題形式のものではなく、自分が関心のあるものについて書くレポートや、グループで 1 つのテーマに決めて発表するプレゼンテーションでした。プレゼンテーションはとにかく、英語でレポートを書くのはかなり大変でした。

授業外での生活は授業後に友達と学食で昼食を済ませ一緒に課題をしたり、

中国留学報告書

経済学部国際経済学科4年

流尾智也

サッカーや卓球といったスポーツをしていました。数多くの学生がキャンパス内の寮に住んでいたため、比較的に交流する機会が多かったと思います。週末には友達と買い物に行ったり、レストランでご飯を食べて、お酒を飲みながら話をしたりととても楽しく休日を送っていました。

半年間という個人的にはかなり短い期間の留學生活で、苦勞することもたくさんありましたが、たくさんの友達もでき自分が想像していた以上に画期的で、充実した生活を送ることが出来たので非常に満足しています。



中国留学報告書

経済学部国際経済学科 4 年

流尾智也

